

リーディングDXスクール事業【実践事例】

江田島市立大柿中学校（広島県）

【取組内容⑤】宇宙航空研究開発機関の講師による特別授業の実施

【実施内容の具体】

- 1 児童生徒が、事前学習で「はやぶさ2のサンプルリターン」に関する動画を動画サイト及び録画ニュース動画で視聴する。
- 2 宇宙航空研究開発機関のホームページを活用して、「はやぶさ2」に関するパネルを校内に掲示して興味・関心を高める。
- 3 宇宙航空研究開発機関の講師による特別授業
中学校体育館で実施し、オンラインで小学校及び別室登校生徒の教室へつなぐ。
 - ①中学校体育館：小学校5年～中学校3年までの児童生徒
 - ②各教室：小学校3年・4年、中学校の別室登校生徒
オンラインで特別授業を視聴
 - ③特別授業後、授業の振り返り、感想等を一人一台クロームブックのスプレッドシートに入力する。
 - ④宇宙航空研究開発機関の講師の先生にオンラインで送付する。

【学校として取り組んだことによる効果】

- 1 事前学習に動画サイトやニュース動画を活用して、効果的に興味・関心を高めることができた。
- 2 宇宙航空研究開発機関のホームページ上にあるデータを活用し、パネルに印刷して掲示することで、日常の中で関心を高めることができた。
- 3 オンライン配信を行うことで、小学3・4年生は移動の難しさをなくして慣れた教室で授業を受けることができた。
- 4 大人数の場所に入りにくい別室生徒にもオンラインを活用して貴重な授業を視聴することができ、その生徒たちも興味・関心を高め、学びを深めることができた。

